

第45回 全国中学校スキー大会出場!!

安部 万里さん (横田中学校1年)

2月1日から4日まで石川県白山市白山白峰温泉スキー場で開催された、第45回全国中学校スキー大会(アルペンの部)の島根県代表に、横田中学校1年の安部万里さん(八川)が選ばれ、1月29日役場仁多庁舎で激励式が行われました。



岩田町長から「今シーズンは雪不足で十分な練習ができなかったと思いますが、コンディションを整え、本番ではすばらしい滑走ができるよう町民を挙げて応援しています」と激励の挨拶がありました。

安部さんからは「顧問の先生やスキー連盟の方々から教えていただいたことを生かし、県代表として頑張りたい」と抱負が述べられました。

長い間お世話になりました 安田韶彦氏に 法務大臣より感謝状贈呈

安田韶彦つぐひこさんは、平成8年12月に旧横田町の人権擁護委員として、通算4期11年余りの永きにわたり、温厚な人柄と高い識見で本町の人権擁護、相談業務、人権意識の普及啓発活動にご尽力いただきました。



このたび、その職を辞されるにあたり2月6日、松江法務局雲南支局長より法務大臣からの感謝状が伝達されました。

複雑多岐にわたる社会情勢の中、人権擁護委員の果たす役割はますます大きくなっており、奥出雲町におられる6名の人権擁護委員の皆さんには、日々様々な問題解決に向けて、熱意を持って取り組んで頂いています。

～ふるさとへ ありがとうの気持ち 伝えたい～

奥出雲町ふるさと教育フェスティバル

ふるさとの文化、自然、産業をテーマに取り組んだ学習の成果を発表する「奥出雲町ふるさと教育フェスティバル」が1月27日、カルチャープラザ仁多で開かれ、町内の児童や町民など約300人が参加しました。

第1部のステージ発表には、町内の小学校5校が、地元で受け継がれている伝統芸能の神楽や和太鼓の披露、ふるさとの歴史、奥出雲町の特産品などについての劇やクイズで元気いっぱいに発表しました。

第2部の「ふるさとティーチャーと遊ぼう」では5つの体験コーナーが設けられ、児童たちは地域の方の指導のもと、身近な材料を使った工作などを夢中になって楽しんでいました。

また、ふるさと教育パネル展などもあり、町内の全小中学校、全公民館から地域活動などのパネル展示があり、多くの人が鑑賞していました。来場者はふるさと「奥出雲町」のすばらしさを再発見する良い機会となりました。



▲ 亀高小学校による太鼓演奏「女組ばやし」



▲ 馬木小学校による「小森子ども神楽」



▲ パネル展示の様子



▲ 阿井小学校による仁多牛の発表